



認定 NPO 法人
世界の子どもにワクチンを 日本委員会

JCV journal

2021 Summer Vol.17



©UNICEF Bhutan/2021/SPelden



支援国の活動最新レポート



ミャンマー連邦共和国

ミャンマーでは、感染対策をしっかりと取りワクチン接種を継続してきましたが、今年2月に発生したクーデター以後、全国で子どもたちへのワクチン接種が停止し、感染症が広がる危険性が日々高まっています。ワクチン接種が継続されている地域も一部あるようですが、今後も継続できるかは不透明な状況です。ワクチン接種活動の早期再開に向け、現地UNICEF事務所と引き続き連絡を取り合っています。



©UNICEF Myanmar/2021/AKSeng



ラオス人民民主共和国

ラオスでは、昨年3月末に全国でロックダウンが発令され、4月には5,000人以上の子どもたちがワクチンを接種できていない状態でした。しかし、制限緩和後の5月以降「訪問ワクチン接種」に力を入れ、9月には、ワクチンを接種できていない子どもは0人になりました。

その後、今年4月に再び新型コロナウイルスの感染が拡大しましたが、現地医療スタッフは感染対策をしっかりと取り、病院や診療所、そして「訪問ワクチン接種」で子どもたちにワクチンを届けています。



©UNICEF Laos/2021/AKarki

ブータン王国

ブータンでは、保健省と現地UNICEF事務所の計画のおかげで、コロナ禍でも定期ワクチン接種が中断されませんでした。また、子どもたちへのワクチン接種の実施について、メディアやSNSでも積極的に発信を行った結果、BCGワクチンの接種率は98%と例年通りの高さを維持しています。山岳地帯の小さな集落に暮らす子どもたちにもワクチンを届けるため、「訪問ワクチン接種」も継続しています。



©UNICEF Bhutan/2021/SPelden

バヌアツ共和国

バヌアツで、新型コロナの感染拡大への警戒から、昨年7月までワクチン接種活動が一時中断されていました。しかし、小さな島国であることが幸いし、新型コロナの感染拡大を押さえ込むことに成功。昨年8月より通常のワクチン接種体制を再開しています。

それでも中断の影響を受け、BCGワクチンの接種率は、2019年の96%から、2020年には77%まで落ち込みました。接種率を上げ、少しでも多くの子どもたちを感染症から守れるよう、現地医療スタッフは感染対策をしっかりと取り、病院や診療所、そして「訪問ワクチン接種」を通して、子どもたちにワクチンを届けています。



©UNICEF Vanuatu

Information

ワンアクション！不要品を子どもたちの笑顔に！

ご不要になった、本、漫画本、ゲームソフト、CD、DVDなどをダンボールに詰めてお送りください。買取金額が、ミャンマーやラオスなど、途上国の子どもたちの笑顔につながります。

専用サイトよりお申し込みいただければ、**送料無料**で送れます。お送りいただいた物品は、ブックオフコーポレーション株式会社が買い取り、その**買取金額がご寄付**となります。

 **お申し込みはこちら** ▶



買取対象物品の
詳細はこちらを
ご確認ください



お申し込みできない方は下記情報をお送りください（送り先：info@jcv-jp.org）

- ① 回収希望日時（9:00～13:00 / 13:00～15:00 / 15:00～18:00 / 18:00～20:00）
- ② 箱数 ③ お名前 ④ 郵便番号・ご住所 ⑤ 電話番号



7/1～8/31 はキャンペーン期間中のため 買取金額 **+10%** が寄付になります